

これは一例に過ぎません。追加で詳細を確認する場合があります、その結果「食品等輸入届出書」を提出いただくことがあります。また、記入もれがある場合は、追記を求めることになりますので、(1)～(7)まで記入済みか再度ご確認をお願いします。

記載事例（個人使用を目的とした食品の輸入の場合）

2022年 1月 1日

東京 検疫所長 殿

「東京」と記入

輸入者住所 江東区青海 2-7-11
氏名 検疫 太郎
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

該当するものに丸
その他の場合には
備考欄に記入

確 認 願

個人使用

展示用

下記の貨物は

試験研究用

装飾用

その他〔備考欄に記載〕

であり、食品衛生法第27条に基づく届出の

必要のない貨物であるので確認願います。

輸入する品物の品名、数量、重量
をそれぞれ記入

記

- ・品名
- ・積込数量及び重量
- ・船舶の名称又は航空機の便名
- ・到着年月日
(展示用又は試験研究用の場合に記入してください。)
- ・展示場所又は試験所名、試験内容
- ・残余貨物処理方法
- ・備考

粉末ジュース

1CT, 500g

タピオカパール

2CT, 500g

紅茶

2CT, 100g

〇〇〇〇

便名または船名を記入

2021年12月1日

該当があれば記入

展示用の場合は、展示場所の名称、住所、展示期間

試験研究用の場合は、研究所名、住所、試験内容、使用期間

全量廃棄

家族4人で、半年程度で消費予定。

販売・営業上の使用はしません。

第三者に譲渡しません。

残った時の処理方法

検疫所確認欄

使用の詳細を記入してください

- 誰が、どのくらいの期間で使用するものか、使用者は何人か 等
- 社内検討用の場合、何を検討するのか、試飲試食は誰がするのか、検討期間はどれくらいか 等